

●平成6年度第1回定例講演会

日 時：5月12日(木) 18:00~20:00
場 所：(財)電力中央研究所本部第1, 2会議室
〒100 千代田区大手町1-6-1 大手町ビル7F
743, 744号室

テーマ：「ソフトウェア/アルゴリズムの権利保護について」

講 師：今野 浩 (東京工業大学教授)

概 要：日本特許庁は昨年ソフトウェア特許に関する審査基準を改訂し、特許法による権利保護強化に乗り出した。またこれを受けて、企業によるソフトウェア特許申請件数もまた急増している。しかしソフトウェア特許は、われわれ技術者/研究者サイドから見ると重大な矛盾を抱えた制度である。そこで、本講演では、昨秋公告された「カーマーカー特許」を手がかりに、ソフトウェア/アルゴリズム特許の問題点を概観するとともに、日米の技術者と法律家による、この問題に対する「適正な着地点」を探る試みを紹介する。

参加費：正・賛助会員2000円, 学生会員1000円, 非会員3000円

当日、受付にてお支払いください。

●研究部会・グループ開催案内

・待ち行列

日 時：5月14日(土) 14:00~16:30
場 所：東京工業大学 本館1-94号室
テーマと講師：(1)「Computational Methods for Queueing Systems」Henk Tijms (Vrije Universiteit, Amsterdam)
(2)「Guided Control Restoration of ATM Networks: Principles and Some Applications」Miroslaw M. Slominski (NEC)
問合せ先：NEC C&C研究所 小林和朝
Tel.044(856)2316 Fax.044(856)2235
E-mail:koba@sbl.cl.nec.co.jp

・交通政策とOR

日 時：5月18日(水) 18:00~20:00
場 所：東洋経済新報社 会議室 (日本橋)
テーマと講師：「中国総合交通体系発展問題について」
張 喜 (中国北方交通大学)
問合せ先：鉄道総合技術研究所 研究主幹 野末 尚次
Tel.0425(73)7304

・CIM環境下における生産計画とスケジューリング

日 時：5月19日(木) 18:30~20:30
場 所：青山学院大学総研ビル7階13会議室
テーマと講師：「シミュレーテッド・アニーリングとタブサーチによる入力制御問題の効率的な多目的最適解法」
黒田 充 (青山学院大学)
問合せ先：西岡靖之 (東京大学先端科学技術研究センター)
Tel.03(3481)4486 Fax.03(3481)4585
E-mail:nishioka@ai.rcast.u-tokyo.ac.jp

・数理解画法

日 時：5月21日(土) 14:00~17:00
場 所：統計数理研究所
テーマと講師：(1)「遺伝的アルゴリズムの設計への応用」(キーワード：遺伝的アルゴリズム, 設計, 最適化) 山川 宏 (早稲田大学)
(2)「幾何的アルゴリズムにおける退化対処法の実例」(キーワード：計算幾何学, 退化, Voronoi図) 今井敏行 (東京大学)
問合せ先：東京理科大学 工学部 教養 矢部 博
Tel.03(3260)4271 内 3560, 3545
Fax.03(3260)0322
E-mail:yabe@jpnsut20.bitnet

●平成6年度第1回OR企業サロン (東京)

日 時：5月18日(水) 18:00~21:00
場 所：学士会館本館 (神田) 千代田区神田錦町3-28
テーマ：「リエンジニアリングにいかに関与するか」
ゲストスピーカー：東京大学経済学部教授 梅沢 豊
旨：日本の企業でリエンジニアリングを実行しようとする場合に配慮すべきいくつかのポイントにつ

いて、実例をまじえつつ論じる。

参加資格者：賛助会員（参加費：無料）

※なお、正会員・学生会員の方でも一定の参加枠がありますので、ご希望の方はOR学会事務局Tel. 03(3815)3351企業サロン担当までお申し込みください。

●会合案内

・第138回新宿OR研究会

日 時：5月17日(火) 12:00~13:30

会 場：レストラン・レダ（新宿センタービル53F）

テーマ：「ロジスティックスの現状とその動向」

講 師：忍田和良（㈱日通総合研究所 常務取締役）

参加費：3000円

・第17回丸の内OR研究会

日 時：5月11日(水) 18:30~21:00

場 所：学生会館本館（神田錦町3-28）

テーマ：「写真画像の将来」

講 師：内田康夫（コニカ㈱ 取締役）

参加費：丸の内OR研究会会員（無料）

非会員（4000円）当日受付でお支払いください。

ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング㈱ 松下芳生

Tel.03(3457)6745

●他学協会案内

・講演会「バーチャルリアリティ」

日 時：6月24日(金) 10:00~17:00

場 所：明治大学百周年記念館（予定）

定 員：100名（先着順）

参加費：協賛学会員20000円、学生会員7000円

申込先：日本ファジィ学会（担当：荒木）

Tel.045(212)8253 Fax.045(212)8256

●電子メールサービスのご案内

ORソフトウェア研究部会
電子メールサービス分科会

ORソフトウェア研究部会では、その活動の一環として、ORに関連した各種研究とその普及に電子メールサービスがどのように役立つかの実験にとりこんでおります。この実験に参加して、電子メールサービスが、学会活動に有益であるとの立証に協力していただけないでしょうか。今までもすでに大勢の方が参加してくださっていますし、多くの研究部会等が利用を試みて成功しています。利用法は下記のとおりになっております。どうか、その主旨をご理解のうえ、積極的にご活用ください。

1. 現在は実験的試行であり、学会の公的サービスではありません。
2. 研究会の案内や、報告あるいは広報などに用いてみてください。
3. 近日中に、研究発表会、シンポジウム、セミナー等の学会の行事に関する情報も入手できるようにする予定です。
4. メイリングリストへの登録方法、利用方法を次のようにとり寄せることができます。（電子メールを直接利用できない場合は、お近くの利用可能な方にご相談ください）

or-req@ise.chuo-u. ac. jp 宛に本文が次の2行からなるメールをお送りください。

send :

help

折り返し、メールサービスの使い方を返送します。

研究発表会ご参加の皆様へ

1. 研究発表会

期 日：5月25日(水), 26日(木)

場 所：南山大学 (〒466 名古屋市昭和区山里町18)

特別テーマ：「生産システムとOR」

受 付：ご出席のかたは、当日、受付で参加費(正・賛助会員5000円, 学生会員2000円, 非会員10000円)を添えてご登録ください。

特別講演：生産システムに関して、現場の視点からと歴史的な視点からと、お2人の方に講演をしていただきます。

(1)物造りの時代を迎えて-生産技術者のORへの想い
トヨタ自動車(株)取締役 北野幹雄

(2)日本の生産システムの形成

東京大学助教授 和田一夫

特別セッション：生産システムとORに関する次の4つの特別セッションを設けました。オーガナイザーは各分野の第一線で活躍されている方々です。

(1)次世代生産システム

オーガナイザー：藤本英雄 (名古屋工業大学)

(2)ジャスト・イン・タイム生産システム

オーガナイザー：宮崎茂次 (岡山大学)

(3)スケジューリング

オーガナイザー：米田 清 (榊東芝)

(4)生産システム・シミュレーション

オーガナイザー：森戸 晋 (早稲田大学)

一般発表：発表時間は、例年どおり質疑応答も含めて1件あたり20分です。

ペーパーフェア：プログラム上でコアタイムを設けています。この時間には必ず発表してください。その他の時間帯での発表も自由です。

2. 懇親会

日 時：5月25日(水) 18:00~20:00

場 所：南山大学同窓会館教職員食堂

参加申込：参加費5000円を添え、研究発表会受付にてお申し込みください。

3. 見学会

日 時：5月27日(金)

見学会：中部HSST開発(株)大江実験センター

(〒457 名古屋市南区)

愛知県警総合科学センター*

(〒457 名古屋市中区)

参加申込：参加費3000円を添え、研究発表会受付にてお申し込みください。

問合せ先：南山大学情報管理学科 沢木勝茂

Tel. 052(832)3111 内745, 752, 222 Fax. 052(833)

4920 E-Mail : atsuo@nanzan-u. ac. jp

日本OR学会中部支部 (中部品質管理協会内)

中井恵一 Tel. 052(581)9841 Fax. 052(565)1205

* 見学先が愛知製鋼→愛知県警に変更となりました。

平成6年度 春季研究発表会

特別テーマ：生産システムとOR

日 時：平成6年5月25日(水), 26日(木)

会 場：南山大学

〒466 名古屋市昭和区山里町18番地

Tel. 052(832)3111(代)

	月 日	時 間	会 場
研 究 発 表 会	5月25日(水) 5月26日(木)	9:50~17:40 9:10~16:50	南山大学
懇 親 会	5月25日(水)	18:00~20:00	南山大学同窓会館教職員食堂
見 学 会	5月27日(金)	9:30~15:00	中部HSST開発(株)大江実験センター 愛知県警総合科学センター

(iii)

●研究部会・グループ等の新設・継続申請審査過程について（研究普及委員会）

さきに募集を行ないました平成6年度研究部会・研究グループの新設または継続に対しては、今回も多数の申請書が提出されました。通常の研究部会、研究グループについては、活動の公開性、実績等に照らして審査を行ないました結果、以下の研究部会、研究グループを認定いたしました。

●平成6年度研究部会・グループ・特設研究部会

下記の部会・グループ（**は6年度より新設，*は常設）および特設研究部会が運営されますので、参加ご希望の方は各部会等の主査または幹事にご連絡ください。

	部 会 名	主 査	幹 事
*1	待ち行列	高橋幸雄（東京工業大学） 03(3726)1111 ex.3203	小林和朝（NEC C&C研究所） 044(856)2316
*2	OR/MSとシステム・マネジメント	山田善靖（東京理科大学） 0471(24)1501 ex.3807	住田友文（電気通信大学） 0424(83)2161 ex.5286
3	システムモデリング手法とその活用	時永祥三（九州大学） 092(641)1101 ex.3729	中村博和（佐賀大学） 0952(24)5191
4	CIM環境下における生産計画とスケジューリング	黒田 充（青山学院大学） 03(5384)1111 ex.3503	西岡靖之（東京大学） 03(3481)4486
5	巨大プロジェクトに関するOR	柳井 浩（慶応義塾大学） 045(563)1141 ex.3636	栗田 治（慶応義塾大学） 045(563)1141 ex.3637
6	データ解析とOR	田中謙輔（新潟大学） 025(262)6124	下村忠行（新潟中央短期大学） 0256(52)2120 ex.39
7	交通政策とOR	野末尚次（(財)鉄道総合技術研究所） 0425(73)7304	小野耕司（(財)鉄道総合技術研究所） 0425(73)7305
8	動的計画法	小田中敏男（北海道情報大学） 011(385)4411	蔵野正美（千葉大学） 043(251)1111 ex.2428
9	システムと最適化	一森哲男（大阪工業大学） 06(952)3131 ex.3716	森田 浩（神戸大学） 078(881)1212
10	ORソフトウェア	八巻直一（㈱システム計画研究所） 03(5489)0211	高森 寛（青山学院大学） 03(3409)8111 ex.2402
11	組合せ最適化	松井知己（東京大学） 03(3812)2111 ex.6921	猿渡康文（防衛大学校） 0468(41)3801 ex.2120
12	合意形成・政策	荻野正浩（お茶の水外語学院） 03(5688)6589	片山隆仁（防衛庁） 03(3408)5211 ex.3226
13	マーケティング・サイエンス	木島正明（筑波大学） 03(3942)6856	西尾チヅル（筑波大学） 03(3942)6353
**14	リエンジニアリング	梅沢 豊（東京大学） 03(3812)2111	山下達哉（富士短期大学） 03(3368)2154
**15	ファイナンスのOR	古川浩一（東京工業大学） 03(3726)1111 ex.2245	佐々木規雄（慶応義塾大学） 045(563)1141 ex.3628
**16	評価のOR	刀根 薫（埼玉大学） 0427(22)1885	上田 徹（NTT通信網総合研究所） 0422(59)3362

	部 会 名	主 査	幹 事
**17	ORリテラシー	高井英造 (静岡大学) 054(237)1111 ex.3701	館 正道 (日本総合研究所) 03(3288)4679
**18	意思決定とOR	菊田健作 (富山大学) 0764(41)1271 ex.2459	中島恭一 (富山県立大学) 0766(56)7500
	グ ル ー プ 名	主 査	幹 事
1	システム・シミュレーション	森戸 晋 (早稲田大学) 03(3203)4141 ex.3452	中野一夫 (㈱構造計画研究所) 03(3348)0641
2	日本の経営	上田亀之助 (上田イノベーション 研究所) 03(3351)4023	
**3	情報ネットワークとその活用	根本忠明 (和光大学) 044(988)1431	小野賢治 ((財)電力中央研究所) 03(3480)2111
**4	自動車市場の計量分析	国沢清典 (東京理科大学) 0471(24)1501	上田恭嗣 (東京国際大学) 0492(32)1111 ex.492
	特設研究部会名	主 査	
1	数理計画法研究会	茨木俊秀 (京都大学) 075(753)5504	
〔幹事〕田口 東 (中央大学) 03(3817)1683, 森戸晋 (早稲田大学) 03(3203)4141 ex.3452, 矢部 博 (東京理科大) 03(3260)4271 ex.3560, 山本芳嗣 (筑波大学) 0298(53)5001, 福島雅夫 (奈良先端科学技術大), 石井博昭 (大阪大学) 06(877)5111 ex.4672, 加藤直樹 (神戸商科大) 078(794)6161 ex.4414, 茨木 智 (京都大学) 075(753)5514			

●新設部会・グループ案内

〔情報ネットワークとその活用〕

本研究部会は、昨年度までの研究成果をふまえ、企業での情報ネットワークやマルチメディアの新たな活用状況、情報ネットワークを支える各種のマルチメディア技術動向、社会的な情報基盤整備や通信情報ネットワークの普及とその影響を中心議題として、情報ネットワークの問題を研究していく予定です。

情報ネットワークやマルチメディアに興味を持たれる各分野の皆様に参加していただき、講演・発表・質疑等を通じて、参加者間の情報交換に努めたいと考えています。部会の開催は、日本電気本社ビル(田町)において、月1回で第3金曜日の18:30~21:00を予定しています。

〔評価のOR〕

ORにおいては「評価」の問題は重要なテーマである。特に最近ではAHP, DEAといった新しい方法論が登場して新局面を拓きつつある。この研究部会では、当面、DEAを対象として研究を進めるが、同時に関

連する他の方法や応用事例についても広く検討する。

会合は、青山学院等を会場として年間10回程度を予定している。期待される成果としては、DEAの理論上の新展開、応用上の諸問題の解明、他手法との比較および融合があげられる。これらの成果は学会の研究発表会、シンポジウム、国際会議等で発表する予定である。なお、会合は学会員に公開する。

主査 刀根 薫 (埼玉大学) 幹事 上田 徹 (NTT)

〔意思決定とOR〕

1. 研究内容：これまで行なわれてきた研究部会「最適化モデルとその周辺」を継承する内容を考えています。経済・経営、工学その他で生じる種々の問題に関する数理的研究を種々の分野の方にとりあげ発表していただきたいと思います。発表テーマについては意思決定問題にとどまることなく柔軟に考えています。

2. 運営：研究会は北陸地区の適当な場所で開催する予定です。1~2カ月に1度程度の開催を予定。

3. 期待される成果：研究者の交流を深めることにより有意義な結果が得られること、および意思決定問題その他の数理的分析の成果を期待しています。

●第31回シンポジウム「信頼性—情報通信システムの性能評価」

現在、情報通信システムは、コンピュータ技術と通信技術とが融合して、高度情報化社会を支えるインフラストラクチャとなっている。特に、中・小型コンピュータを通信ネットワークによって結合した分散処理システムにより大型コンピュータ以上の機能を発揮させたり、ISDN（サービス総合デジタル網）により通信における交換・伝送システムのデジタル化を図って情報処理を効率的に行なえたりできるようになった。

このような情報通信システムは、社会的重要性を増し今後ますます大規模化かつ複雑化していく中で、いつも正常にかつ効率的に機能し、さらに高信頼性を維持していかなければならない。このためシステム計画やシステム設計の初期段階から、高信頼化設計、システムの性能・品質評価、フォールトトレランス（耐故障性）などの技術を作り込んでおく必要がある。

本シンポジウムでは、コンピュータと通信の技術革新・発展が、ユーザーにとって柔軟性のある情報通信システムの構築を可能とし、通信ネットワークの統合・発展をますます活性化させていく中で、システムの性能品質評価に焦点をあわせ、5つの現実的テーマについて現状と研究動向について発表していただく。本シンポジウムを通して、情報通信システムの現状と将来性を認識していただければ幸いである。

日時：5月24日（火）

場所：中部品質管理協会（名古屋駅前）

〒450 名古屋市中村区名駅四丁目10-27第2
豊田ビル西館3F Tel. 052(581)9841

実行委員長：中川覃夫（愛知工業大学）

オーガナイザー：山田 茂（鳥取大学）

プログラム：

- 10：45～11：00 開会（はじめに）
- 11：00～12：00 データ通信システムの信頼性評価
安井一民（愛知工業大学）
- 13：15～14：15 分散処理システムの性能評価
青山幹雄（富士通）
- 14：15～15：15 リスポンシブシステムについて
角田良明（大阪大学）
- 15：30～16：30 ソフトウェアの品質評価
山田 淳（東芝）
- 16：30～17：30 通信システムのトラフィック解析
町原文明（NTT）

17：30～17：35 閉会

参加費：正・賛助会員2000円、学生会員1000円、非会員3000円

●アジア太平洋地域オペレーションズ・リサーチ学会連合第3回国際会議

APORS'94 (The 3rd Conference of Association of Asian-Pacific OR Societies)

期日：7月26日（火）～29日（金）

会場：福岡リーセントホテル（福岡市東区箱崎2-52-1 Tel.092(641)7741）

テーマ：Development in Diversity and Harmony

組織委員会：Conference Chairman 近藤次郎

Chairman of International Programme Committee 伊理正夫

Chairman of Organizing Committee 長谷川利治

参加登録・ホテル予約：申込書が3月号にとじ込んであります（すでに論文発表あるいは参加希望の申込みをいただいた方には、同じものを郵便でお送りしてあります）。それを使ってお申込みください。申込み先は東急観光です（学会事務所ではありませんので、お間違えないようにお願いします）。

協賛学会：応用統計学会、経営情報学会、計測自動制御学会、システム制御情報学会、情報処理学会、人工知能学会、電気学会、電子情報通信学会、地理情報システム学会、土木学会、日本応用数理学会、日本経営工学会、日本開発工学会、日本機械学会、日本シミュレーション学会、日本数学会、日本品質管理学会、日本ファジィ学会、日本ロジスティックシステム協会

●第32回シンポジウムについて

生産スケジューリング・シンポジウム'94発表論文募集

〈〈実践ロジックの開発に向けて〉〉

スケジューリング・ロジックの進歩

スケジューリング・パッケージの現状と展望

CIMのキー・コンポーネントとしてのスケジューリング

厳しい経済情勢のもと、生産スケジューリングに対する関心が高まっています。昨年、名古屋で機械学会が主催した生産スケジューリング・シンポジウムでは、普段は交流のないさまざまな学会で活動している研究者と実務家が一堂に会し、意外性に富む討論が展開されました。技術の競争と維持したいと考えます。今回は、日本OR学会と日本経済工学会が合同で進める

「CIM環境下における生産計画とスケジューリング
研究部会」が中心になり、「実践的ロジックの開発に向
けて」をメインテーマに、上記3つのテーマを柱とし
て企画しております。あなたの主張や応用システム開
発の経験を、この超学会的な場にぶつけてください。

共催：(社)日本オペレーションズ・リサーチ (OR)
学会(幹事学会)、(社)日本経営工学会、(社)日本機
会学会、(社)人工知能学会、(社)システム制御情報
学会(予定)

実行委員会：黒田 充(青山学院大学)

日程：申込締切5月31日、採否通知6月30日、予稿
集の原稿(A4用紙4~6枚)締切8月31日

開催：10月11日(火) 青山学院大学総研ビル(東京
渋谷)、**発表時間**1件30分(発表20分、討議10分)
発表ご希望の方は、題目、発表者・連盟者の氏名(発
表者に*印)、ローマ字氏名、所属、住所、電話、
Fax、郵送、E-mail、要旨をA4用紙1枚にまとめて
下記へお送りください。E-mail、Fax、郵送、いず
れでもどうぞ。

シンポジウム発表申込先：〒157 世田谷区千歳台
6-16-1 青山学院大学理工学部経営工学科 黒田
充 E-mail: kuroda@cim-lab.ise.aoyama.ac.
jp Fax.03(5384)6516

●平成6年度秋季研究発表会

日時：10月9日(日)・10日(月・祝)

会場：青山学院大学総合研究所(青山キャンパス)

懇親会：10月9日(日) 18:00より

見学会：10月11日(火) NHK放送センターおよびカ
ナダプラス(カナダ大使館新館展示場)(予定)

実行委員長：阿部俊一(青山学院大学)

特別テーマ：リストラクチャリング/リエンジニアリ
ングとOR

発表申込締切：7月15日(金) 必着

(宛先) 〒113 東京都文京区弥生2-4-16

学会センタービル3F

日本オペレーションズリサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

- ・研究発表は申込書およびアブストラクトの提出を
もって申込み受付とします。
- ・申込書等請求先：日本オペレーションズリサーチ学
会事務局(上記参照)
- ・詳細は次号以降で順次お知らせします。多数の皆様
のご参加をお待ちしております。

●第29回SSOR

恒例となりました若手OR研究者を中心とする夏の
集い「SSOR」を、今年も下記の日程で開催したくご案
内申し上げます。なお、ご参加、ご講演については、
OR学会員、非会員等の制限は一切ありません。

日時：8月27日(土)~30日(火)

場所：ホテル・ラフォーレ志賀(長野県下高井郡山
ノ内町志賀高原横手山)

Tel.0269(34)2463

参加費：一般35000円、学生28000円(予定)

特別講演：吉村 功(東京理科大学 工学部)、吉村ミ
ツ(中部大学 経営情報学部)

招待講演：木島正明(筑波大学大学院 経営システム科
学)、水野真治(統計数理研究所)他

講演：理論から応用、事例研究に至るまで幅広い内
容をお待ちしております。

申込締切：講演題目6月10日、アブストラクト7月15
日

問合せ先：〒152 目黒区大岡山2-12-1 東京工業理学
部情報科学科 牧本直樹

Tel.03(5734)2713 E-mail ssor94-request@is.
titech.ac.jp

学会事務局創立記念日休業のお知らせ

5月23日(月)(創立36周年)

正会員 5,000 人へ向けて!!

|||||
会員増強キャンペーンの展開
|||||

(庶務幹事会)

創立 40 周年はもう間近かです。(1997 年) 21 世紀を目前に世の中は大きく変わりつつあり, OR 学会の各分野におけるその使命もますます重要になるものと思われまます。

学会諸活動の活発化・活性化の根底, 基盤にあ

るのが, 学会を支える会員の数であることは言うまでもありません。

この機会に会員倍増運動を展開いたしましょう。会員 1 人が 1 人を推薦し, 創立 40 周年は, 倍増した構成メンバーでその記念日を祝いたいものです。

会 合 記 録

3月2日(水)	表彰委員会	9名
3月7日(月)	機関誌編集委員会	9名
3月8日(火)	研究普及委員会	7名
3月14日(月)	会員対策委員会	5名
3月16日(水)	庶務幹事会	4名
3月23日(水)	理事会	16名
3月24日(木)	企業サロン企画委員会	5名

第 6 回理事会議題 (6-3-23)

1. 平成 5 年度第 5 回理事会議事録の件
2. 入退会の件
3. 新フェロー推薦の件
4. 平成 6 年度・7 年度役員候補者の件
5. 学会賞授賞候補推薦の件
6. 会友候補推薦の件
7. 各委員会報告
平成 5 年度研究部会・グループ終了経過報告の件
平成 6 年度セミナー・本部定例講演会開催の件
平成 6 年度秋季シンポジウム及び研究発表会開催の件
国際会議の件
平成 5 年度事業報告(案)及び収支見込みの件
平成 6 年度事業計画(案)及び収支予算(案)の件